

第1号

## 経師出力

～出力メディア紹介～

こんにちは！アイマックスです。

これから月に1回、展示会やイベントなどで使用するサイン製作などについて皆様のお役に立つ情報を配信していきたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

それでは1回目！アイマックスの主力商品の一つ、**出力経師**について紹介します。

主に3種の紙を使い分けています。使用頻度が高い順に・・・

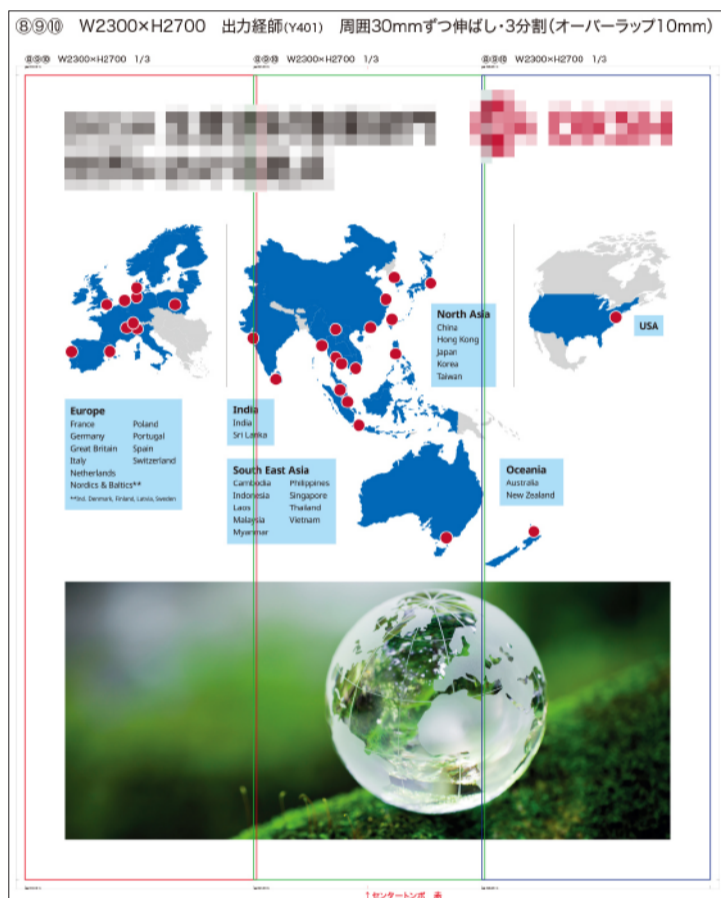
**加工紙（ニップのY401）**

**マット紙（ニップのSC691）**

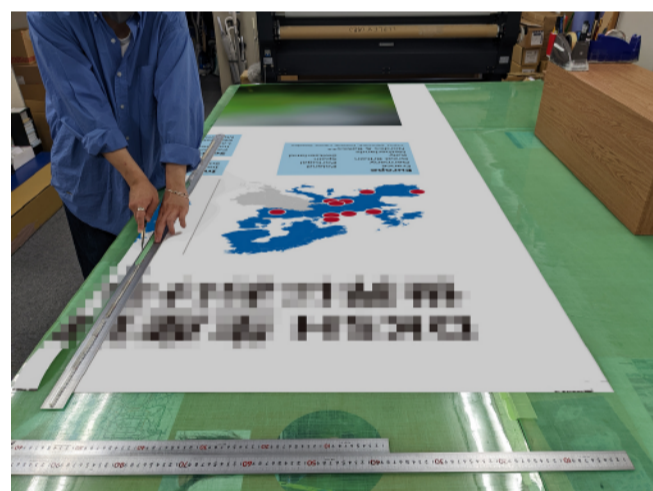
**経師出力用紙（裏がページ色なので裏茶と呼ばれています）**

納品は現場へ施工日1日目の朝から午前中に時間指定されることが多いですね。事前に大工さんの工場に納めることもあります。

アイマックスでは通常、**繋ぎ目は10mmのオーバーラップ**、**周囲は30mm伸ばして**出力しています。



※この割図を壁面ごとの巻きに付けて納品します。



不要な部分をカット、梱包して納品します。

壁面で使用している経師と同じ紙を使うことで、グラフィック部分だけを出力しても繋ぎ目が目立たないので出力面積を小さくできて経済的です。

この手法は白でなくても、色の付いた加工紙やマット紙でも使える方法です。

アイマックスには白インクが入っているプリンターがあるので、白を吹いて下地の色を塞いでから、通常のCMYKを吹いて仕上げる事が可能です。

※濃い色の経師は白インクでは真っ白にはならず、うっすら下地の色の影響を受けてしまいますが、照明を当てると白く見えるようで許容範囲だそうです。（個人の感想です。テスト出力をお勧めします！）



以上、今回は出力経師についてのご紹介でした！

不明な点、もっと詳しく知りたいことがございましたら、お気軽にご連絡ください！

次回は7月中旬に「パネル製作～ドライマウント編～」を配信します。